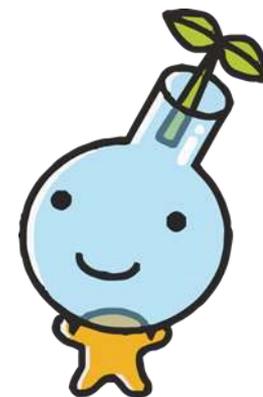


「今後の安全対策の取り組み」

【 （一社）日本化学工業協会 】

2023年3月10日



製造業安全対策官民協議会・神戸宣言

- 一、経営層がリーダーシップを発揮しつつ、安全担当や製造担当と接触し、かつ、常に現場の声を反映できるような体制の強化
- 二、設備の老朽化等の厳しい現状がある一方、技術革新を生かした新たな取組も進んでいることを踏まえた、安全への投資の促進
- 三、ベテラン職員の減少、業務アウトソーシングの増加などの環境変化を踏まえた、階層別、協力会社を含めた安全人材の育成や安全教育の拡充
- 四、重点的に取り組むべき課題を抽出し、その原因・対策などを検討し、検討結果を業界内外に共有

日化協の今後の安全対策の取り組み

神戸宣言の骨子	今後の具体的な活動
<ul style="list-style-type: none"> ・経営層のリーダーシップ ・現場の声を反映できる体制 	<p>この項目は個社の教育体系に委ねるところが多い…が協会として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事会や総合運営委員会などで日化協の活動を報告し、経営者への啓蒙を実施する ・RC検証活動では「工場幹部への教育の充実が必要等」と踏み込んだ提言をする
<ul style="list-style-type: none"> ・技術革新を生かした取組み ・安全投資 	<p>この項目は個社の教育体系に委ねるところが多い…が協会として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協会として高圧ガス認定の必要条件である4本柱のうちテクノロジーの活用とサイバーセキュリティを支援する <ul style="list-style-type: none"> ▣スマート保安WG ▣サイバーセキュリティWGを設立 ・これらふたつのWGでは個社からのニーズを把握し、関連する講演会を開催する ・中堅中小企業から得られたニーズを生かすべく経産省と連携して支援活動する ・会員の安全投資は1500億円(80社)となっている。今後、内部留保からの投資を期待する
<ul style="list-style-type: none"> ・階層別、協力会社を含めた安全人材の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・協会として現場リーダー研修会を開催する ・他の協会と協力し様々な研修会、講習会を開催 <ul style="list-style-type: none"> ▣東京産業安全塾 ▣津波防災講演会 ▣非シナリオ型講演会 ▣物流安全講演会 ・無災害事業所確認制度では親会社と協力会社を併せた安全成績のカテゴリーに移行中
<ul style="list-style-type: none"> ・重点課題を抽出 ・原因対策の検討と業界内外と共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故、労働災害の傾向を日化協のデータから把握する ・個社での異常現象を保安防災部会で紹介し、事故の深層にあるものを共有する ・事故、労働災害の傾向を調査し発信する。同時に専門家による研修会を実施する